

平成30年2月26日

報道機関各位

いわぎん事業創造キャピタル株式会社

**「岩手新事業創造ファンド」による投資について**

いわぎん事業創造キャピタル株式会社（代表取締役社長 稲垣秀悦）は、株式会社岩手銀行などと組成した「岩手新事業創造ファンド」の投資先として、「治療アプリ<sup>®</sup>」の研究開発を行う**株式会社キュア・アップ**（以下「キュア・アップ」本社：東京都中央区、代表取締役社長 佐竹晃太）に出資を行うことを決定しましたので、下記の通りお知らせします。

キュア・アップは、「アプリが病気を治療する効果を持つ」という新しい医療サービスを日本で初めて実現するため、病気を治療する「治療アプリ<sup>®</sup>」の開発に取り組んでおり、今後の事業の成長が期待できることから、今回の投資を決定しました。

なお、今回キュア・アップは弊社運営ファンドを含む11社を引受先とする総額約15億円の第三者割当増資を実施しています。

## 記

**1. 投資決定先の概要**

企業名	株式会社キュア・アップ
代表者	代表取締役社長 佐竹 晃太
本社所在地	東京都中央区日本橋小伝馬町12-5 小伝馬町YSビル4階
設立	平成26年7月
事業内容	プログラム医療機器開発、PHR（パーソナルヘルスレコード）事業、モバイルヘルス関連サービス事業
投資額・方法	非公表・株式取得
企業の特徴	<p>                             キュア・アップは、従来の医薬品やハードウェア医療機器では対応しきれなかった病気を治すために医学的エビデンスに基づいたソフトウェア医療機器「治療アプリ<sup>®</sup>」を開発しています。                         </p> <p>                             プロダクトの1つである「ニコチン依存症治療用アプリ」は平成29年10月に治験が開始されています。場所を問わず治療を受けることができる「治療アプリ<sup>®</sup>」の普及は都市と地方の医療格差解消に貢献できる可能性を持っています。                         </p> <p>                             当社の共同創業者/取締役最高開発責任者（CDO）かつ現役の医師でもある鈴木晋氏は岩手県出身であり、エンジニアと医師、両方の知見を活かしてアプリの開発に取り組んでいます。                         </p>

## 2. ファンドの概要

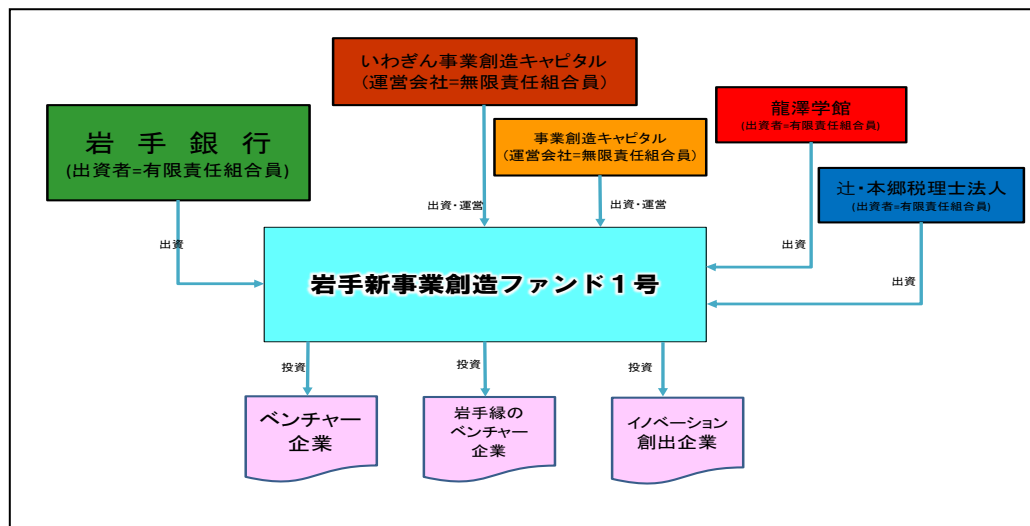
名 称	岩手新事業創造ファンド1号投資事業有限責任組合
設 立 日	平成27年6月12日
ファンド規模	10億円
出 資 者	無限責任組合員：いわぎん事業創造キャピタル株式会社 事業創造キャピタル株式会社 有限責任組合員：株式会社岩手銀行 学校法人龍澤学館 辻・本郷税理士法人
期 間	投資期間7年、存続期間10年（但し、必要があれば、期間の満了日から1年毎に最長2年間の延長を行うこともあります）

### 【投資方針】

岩手県の経済の活性化に寄与することが期待される以下の企業について、投資を通じて育成を行い又は事業を支援することにより、組合契約期間中にこれらの企業の企業価値を向上させ、株式公開、株式譲渡、自己株式取得等により投資資本額以上の回収を図るよう努めます。

- (1) 岩手県のベンチャー企業
- (2) 岩手県出身者等が経営する岩手県外のベンチャー企業
- (3) 岩手県の企業等でイノベーションの創出を目指す企業
- (4) そのビジネスモデルが今後岩手県にとって参考になりうるような岩手県外企業

## 3. ファンドのスキーム図



以 上

<本件に関するお問合せ先>  
 経営戦略室 千葉 TEL: 019-621-1470